

イミノクタジンアルベシル酸塩・ピリオフェノン水和剤 ラミック顆粒水和剤	取扱メーカー： 石原、日本曹達 原体メーカー： 石原産業、日本曹達
成分： イミノクタジンアルベシル酸塩〔グアニジン系 PRTR・1種〕…15.0% ピリオフェノン〔ベンゾイルピリミジン系〕……………4.0%	性状： 類白色水和性細粒 毒性： 普通物 消除法： ——

【品目特性】 ……………

- ラミック顆粒水和剤は、新規有効成分ピリオフェノンとイミノクタジンアルベシル酸塩との混合剤である。
- 各種うどんこ病に安定した効果を示すほか、灰色かび病の同時防除が可能。
- サニテーション効果とマルチスブレッド効果の2つの効果で安定した性能を発揮する。
- うどんこ病に対して有効な2つの成分を組み合わせることで、耐性菌の発達リスクを抑える。
- 有用生物や天敵に対して影響が少なく I P M 体系に適した薬剤である。

【使用上のポイント】 ……………

- 発病前から発病初期の早めの散布により安定した効果が得られる。
- 作用性の異なる薬剤とのローテーション散布を行う。
- 使用量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節し、丁寧に散布する。

【薬効・薬害等の注意】 ……………

- メロンに使用する場合、下記の点に注意する。
 - 交配の2～3日前から交配の2週間後までの幼果の時期には薬害を生じるおそれがあるので、散布はさける。
 - 若葉への散布や高温時の散布では、薬害を生じることがあるので注意する。

【安全対策上の注意】 ……………

- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。



【適用と使用法】

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	イミノクタジンを含 む農薬の総使用回数	ピリオフェノンを含 む農薬の総使用回数
きゅうり	うどんこ病 灰色かび病 褐斑病	1000 倍	100 ～ 300 ℓ	前日まで	3回以内	散布	7回以内	3回以内
い ち ご	うどんこ病 灰色かび病				2回以内		10回以内 (育苗期は 5回以内、 本圃では 5回以内)	
					3回以内		4回以内	
す い か	うどんこ病			5回以内			4回以内	2回以内
メ ロ ン	菌核病 つる枯病							
かぼちゃ	うどんこ病			7日前 まで	2回以内	4回以内		
ト マ ト	うどんこ病 灰色かび病 葉かび病 すすかび病	前日まで	3回以内					